

第 66 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会のご案内（第 1 報）

第 66 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会

大会長 原 田 浩 之

（東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
顎口腔外科学分野 教授）

実行委員長 道 泰 之

（東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
顎口腔外科学分野 講師）

第 66 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会を下記の要領で開催いたします。
会員各位の多数の演題発表と学会参加をお願い申し上げます。

会 期：2021 年 11 月 12 日（金）・13 日（土）・14 日（日）
【理事会・定時総会等は 11 月 11 日（木）に開催いたします】

演 題 募 集 期 間：2021 年 3 月 16 日（火）～ 5 月 19 日（水）正午

事前参加登録期間：2021 年 4 月 12 日（月）～ 8 月 27 日（金）正午

会 場：幕張メッセ国際会議場・イベントホール
〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1
TEL：043-296-0001（代） FAX：043-296-0529
<https://www.m-messe.co.jp/>

第 66 回大会 H P： <https://www.congre.co.jp/jsoms2021/>

大 会 テ ー マ： 口腔外科学の現在までの進歩・未来の進歩を考える

2021 年 11 月 12 日（金）～ 11 月 14 日（日）に、幕張メッセ国際会議場・イベントホールにて、第 66 回公益社団法人 日本口腔外科学会総会・学術大会を開催させていただくことになりました。現在、新型コロナウイルスの蔓延により、多くの学会は Web 開催あるいはハイブリッド開催を余儀なくされています。開催形式はハイブリッド開催ですが、コロナ禍が 1 日も早く終息し、より多くの皆さんと熱い議論が安全にできるよう祈念しております。

テーマは「口腔外科学の現在までの進歩・未来の進歩を考える」としました。本学会では、これまでの口腔外科独自の発展を振り返りつつ、未来の方向性について皆さんと考えたいと思っております。

口腔外科学の未来につながるようなシンポジウムを企画しております。

多くの皆様のご参集をお待ちしております。

I. 学術大会企画プログラム (案) *テーマなどは予定です.

1. 特別講演

1) 『新型コロナウイルスについて (仮) 』

尾身 茂 理事長 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 /
新型コロナウイルス感染症対策分科会長)

2) 『TGF- β を中心としたシグナル伝達異常のこれまでの研究と今後の展望 (仮) 』

宮園 浩平 先生 (東京大学大学院 医学系研究科 病因・病理学専攻 分子病理学分野)

2. 教育講演

『再生医学の最前線について』

武部 貴則 先生 (東京医科歯科大学先端医歯工学創成研究部門 創生医学コンソーシアム)

3. 関連学会理事長講演

横山 彰仁 先生 (一般社団法人日本呼吸器学会 理事長)

4. 海外招聘講演

1) 『Management Oral Cancer in Taiwan, from Prevention, Screening, to Clinical Treatment』

Prof. Sheng-Po Hao

(Professor & Chairman of Dept. of Otolaryngology Head & Neck Surgery.

Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital, Fu-Jen University, Taiwan)

2) 『Stem Cell based Tissue Engineering in the Cranio-maxillofacial Skeleton :

Aspirations and Experience』

Prof. György K. Sándor

(Professor of Oral and Maxillofacial Surgery, University of Oulu, Finland)

3) 『Challenges and innovations for mandibular and maxillary reconstruction : biology meets technology』

Prof. Dr. Nils-Claudius Gellrich

(Director Dept. of Oral and Maxillofacial Surgery, Hannover Medical School, Germany)

5. シンポジウム

1) 顎関節脱臼の治療 / 習慣性顎関節脱臼 ベストな治療法は何か?

2) 口腔癌の最前線

3) がん微小環境の理解から迫る革新的治療法開発への試み

4) 歯の保存, 利用についての外来外科処置について

5) 上顎再建

6) 下顎再建

7) 難治性骨髓炎の治療

8) 顔面外傷手術のための顎顔面骨への外科的アプローチ

9) 顎変形症

10) インプラント

11) 再生医療

12) 新型コロナウイルス (COVID-19) 対策の現状とこれから

6. 病院歯科口腔外科シンポジウム『病院歯科口腔外科における顎顔面外傷診療の連携構築』

7. 日独合同シンポジウム『Clinical & Translational Research on Oral Cancer』

8. 口腔三学会合同シンポジウム『唾液腺癌の診断と治療 Up to date』

9. 口腔外科スキルアップのためのミニレクチャー・ビデオレクチャー

一般演題発表の日時などが決定したのち、学術大会ホームページに、開催日時、企画内容、講師、参加費、登録方法等の詳細を掲載しますので、奮ってご参加願います。

10. その他プログラム

- 優秀口演発表賞ノミネート演題口演
- 一般演題（口演・ポスター）
- ランチョンセミナー
- 第4回若手口腔外科医交流会
- 市民公開講座
- 口腔細胞診セミナー
- 第17回歯科・口腔外科看護研究会
- 第36回日本病院歯科口腔外科協議会 学術集会
- 歯科衛生士会研究会

II. 演題募集要項

第66回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会に演題を応募される方は、以下の募集要項に従ってお申込みください。なお、詳細はホームページに掲載いたしますので、応募の際は必ずご確認ください。

1. 演題募集期間

2021年3月16日（火）～5月19日（水）正午

2. 演題申し込み資格

「筆頭演者」および「共同演者」は（公社）日本口腔外科学会の会員に限ります。

未入会の方は、演題申込前に学会事務局にご連絡のうえ、手続きを行ってください。ただし、学部学生および、日本歯科放射線学会ならびに日本臨床口腔病理学会との申し合わせに基づき、両学会の会員が「共同演者」になる場合、本学会の会員資格は必須ではありません。

入会申し込み先

（公社）日本口腔外科学会 事務局

〒108-0074 東京都港区芝5-27-1 三田SSビル3F

TEL：03-5422-7731 FAX：03-6381-7471 E-mail：office@jsoms.or.jp

学会ホームページ：<https://www.jsoms.or.jp/>

3. 演題申し込み方法

学術大会ホームページ（<https://www.congre.co.jp/jsoms2021/>）にアクセスし、UMIN オンライン演題登録システムによる申し込みに限ります。以下、演題申込に関する詳細は、必ず当ホームページを参照してください。

4. 倫理指針について

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」等が適用される研究については、それらの指針に基づき、各機関等における倫理審査委員会の審査に基づく機関の長の許可を得て行われていることが必要です。今回、本学会もこれに準拠し、演題応募の際に倫理審査申告を試行させていただくことといたしました。

詳細は日本口腔外科学会 HP「日本口腔外科学会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」を参照してください。

5. 演題登録区分

口演発表Ⅰ（優秀発表賞へのエントリーなし）

口演発表Ⅱ（優秀発表賞へのエントリーあり）

示説（ポスター）発表Ⅰ（優秀ポスター発表賞へのエントリーなし）

示説（ポスター）発表Ⅱ（優秀ポスター発表賞へのエントリーあり）

6. 抄録作成要項

日本口腔外科学会雑誌の投稿規程および用字用語例などに準拠して作成してください。

また、学会ホームページにある「医学論文における患者プライバシー保護ならびに研究倫理に関する指針」を遵守してください。

研究報告の場合、【緒言（目的）】、【材料（対象）・方法】、【結果】、【結論】を、症例報告の場合、【緒言】、【症例の概要】、【結果（結語）】を必ず記載してください。

7. 抄録（日本語）の文字数等の制限について

演題名：全角 40 文字以内、抄録本文：全角 600 文字以内、総文字数（演題名・著者名・所属施設名・抄録本文の合計）：全角 1,000 文字以内、著者数（筆頭演者＋共著者）：10 名以内、所属施設数：10 施設以内、とします。

8. 抄録（英語）の文字数制限について

演題名：20 words 以内、抄録本文：400 words 以内、総文字数（演題名・著者名・所属施設名・抄録本文の合計）：800 words 以内、著者数（筆頭演者＋共著者）：10 名以内、所属施設数：10 施設以内、とします。

9. 優秀口演発表賞ならびに優秀ポスター発表賞へのエントリーについて

事前審査の日程上、演題募集の締切日（5 月 19 日）を厳守してください。なお、一般演題募集の締め切りが延長された場合でも、本賞の応募締切は延期いたしません。延長した後に応募や修正されたものは審査対象となりませんので、ご注意ください。

1) 優秀口演発表賞

① 応募方法

エントリー制を採用します。本賞へのエントリーを希望する方は、演題応募の際、600 字以内の抄録の他に 1,000 字以内の追加抄録を同時に提出してください。追加抄録には、研究内容の意義と、その中で今回の発表結果から得られた知見を明示し、さらに今後の展望について記載してください。なお、審査対象演題は「基礎的研究」と「臨床的研究」の 2 部門としますので、エントリーに際し必ずいずれかを選択してください。単なる症例報告は審査対象とはなりません。

・「臨床的研究」「基礎的研究」の定義

「臨床的研究」 臨床医学における問題意識に立脚して臨床現場において行われる研究で、観察研究、介入研究、疫学研究、システマティックレビューなどの二次的研究を指します。なお、臨床材料（組織、細胞、標本）を用いて予後など臨床的な検討を行ったものは臨床的研究に入ります。

「基礎的研究」 「臨床的研究」以外の研究を指しますが、臨床材料（組織、細胞、標本）を用いた研究であっても、疾病原因の機序の解明や治療法の開発などを目的に、培養細胞や実験動物を用いた研究で、直接臨床データに係わらない研究は基礎的研究に含まれます。

② 審査方法

学術奨励賞等選考委員会が、エントリーされた演題の抄録と追加抄録を事前審査し、10 演題をノミネート演題として採択し、10 演題全てを口演発表賞として表彰します。さらに、その中から、学術大会における口演発表内容等をあわせて審査し、最優秀口演発表賞 1 演題、優秀口演発表賞 3 演題を選考します。ただし、抄録内容と発表内容に大きな齟齬がある場合には受賞を取消することがありますので、ご注意願います。

なお、ノミネート演題に採択されなかった演題は、一般口演として採用します。

2) 優秀ポスター発表賞

① 応募方法

エントリー制を採用します。抄録本文は「600 字以内」のみで、追加抄録は不要です。

② 審査方法

学術奨励賞等選考委員会がエントリーされた演題の抄録を事前審査し、約 50 演題をノミネート演題として採択します。学術大会において優秀ポスター発表賞評価委員が、ポスター発表を評価し、学術奨励賞等選考委員会で約 20 演題に本賞を授与します。

なお、ノミネート演題に採択されなかった演題は、一般ポスター演題として採用します。

※ ポスターの表記言語、および抄録登録は、英語または日本語のどちらでも可能です。

10. 発表形式

演題申込時に必ずご希望の発表形式を選択してください。なお、演題採択時に発表形式の変更を指示させていただく場合もありますので、ご了承ください。

① 口演発表

ノミネート演題の発表時間は 1 題 9 分・質疑応答 3 分、一般口演演題の発表時間は 1 題 7 分・質疑応答 3 分を予定しております。Microsoft PowerPoint を用いた発表に限ります。スライド枚数の制限はありませんが、時間厳守でお願いします。

② 示説（ポスター）発表

ポスター会場におけるディスカッションを無くし、「e ポスター」による発表といたします。会場においては大型モニターでポスター内容が随時閲覧できるようにいたします。会期中は WEB サイト内で質疑応答ができるようにいたします。

③ 演題の採否

申込演題の採否および発表形式の決定は、学術大会企画運営委員会にご一任ください。

口演・示説の発表形式については、希望とは異なる形式での採択となる可能性もありますので、ご了承ください。

採否結果のご連絡は、8 月上旬頃にメール等でお知らせする予定です。

④ 利益相反 (COI) の開示について

演題登録画面の「利益相反 (COI) 状態」の項目にて、「有・無」を選択してください。

「有」の場合は、大会ホームページよりダウンロードした申告書に必要事項をご記入のうえ、運営事務局（株式会社コングレ）まで FAX（03-3510-3702）にてお送りください。

Ⅲ. 学術大会（以下「学会」）事前参加登録、学会参加費について

1. 学会の事前登録ならびに学会参加費前納について

学会当日の混乱を回避するため、事前参加登録と参加費前納にご協力願います。

事前参加登録期間：2021 年 4 月 12 日（月）～ 8 月 27 日（金）正午

2. 学会参加費

第 66 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会における学会参加費は下記のとおりです。

正会員の皆さまには、学会ホームページより「学会参加費の前納（事前参加登録）」にご協力願います。

記号	資格区分	学会参加費 (事前)	学会参加費 (当日)
A	正会員	15,000 円	17,000 円
B	準会員・口腔外科関連医療従事者	取り扱いなし	3,000 円
C	非会員（歯科医師・医師・患者支援団体等）	17,000 円	20,000 円
D	海外参加者	取り扱いなし	16,000 円
E	一般市民 患者・患者家族	取り扱いなし	3,000 円
F	学生（歯学部・歯科大学および医学部・医科大学に在学中の学部学生 歯科衛生士養成学校・看護師養成学校等に在学中の学生）	取り扱いなし	無料

3. 託児所について

受け入れ人数に限りがありますが、託児所の設営を予定しております。準備が整い次第、学術大会ホームページから受付（事前予約のみ）を行いますので、ご確認ください。

Ⅳ. お問い合わせ

大会事務局：東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 顎口腔外科学分野

〒113-8549 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL：03-5803-5506 FAX：03-5803-0199

【学術大会参加登録・演題申込・プログラム・企画内容等に関するお問い合わせ】

運営事務局：株式会社コングレ内

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

TEL：03-3510-3701（平日 9：30 ～ 17：30 土・日・祝除く）

E-mail：jsoms2021@congre.co.jp